ごしょがわら 広報

シンボルマーク

明日への子どもたち

「何を描くの？」

二学期に入り、ぐーんと大きくなった一年生。今日は、全校挙げての写生大会の日です。低学年は校舎のまわりで、高学年は、戸沢の玉清水牧場あたりです。

リンゴ園に囲まれた、のどかな校庭に陣をとった一年生。モデルは、どうやら鉄棒をする先生のようですがー。絵ができたら、ぜひ見せてほしいな。

（松野木小学校）

平成４年

9.15 No.767

人口と世帯

		前月比
男	23，600	(＋21)
女	26，268	(＋21)
計	49，868	(＋42)
世帯数	16，535	(＋8)

（8月31日現在　住民基本台帳）

発行 五所川原市役所／編集 企画調整課 〒037 五所川原市字岩木町12番地 ☎(代)35－2111番

ホームヘルパー一日同行記

―みんなが支え合って、安心して暮らせるまちに―

午前9時30分、18人のヘルパー達は、それぞれの担当へ向って出発。「今日も、がんばります！」

現在市内には、百三十世帯のお年寄りが、ヘルパーの訪ねていくのを心待ちしています。

ホームヘルパー（家庭奉仕員）とは、具体的に、どんな仕事をするのでしょうか。

八月三十一日、高橋ヘルパーに同行させて頂きました。

午前九時四十分

「おはようございます。」

高橋さんの、明るい声に、寝ながら見ていたテレビから目を離し、うれしそうに笑うおばあちゃん。八十一歳です。

四年前、脳卒中で倒れました。それ以来、寝たり起きたり、（起きたときは車椅子）の生活です。

通りに面した、明るい窓辺のカーテンが涼しげな風を運んでいました。

ご家族は、八十六歳のおじいちゃんと、息子さんご夫婦。息子さんは東京で、奥さんは地元で働いています。

午前九時五十分

先ず、血圧を測定。「今日も、具合はいいですね」と高橋さん。

台所へ行って、洗濯機を回し、その間掃除開始。二十分程して洗いあがった洗濯物を外へ干します。

午前十時三十分

あたたかいお湯で、全身を拭きます。

（ほんとうはこの日、おばあちゃんは、入浴の日だったのですが、八月のお盆のとき、左腕と腰を少し痛めて、入浴はできません。久々に訪ねて来た、娘さん達にあんまり喜びすぎて、転んだのだそうです。）

顔、手、体、足、と全身を丹念に拭き、オムツも、衣服も取り替えて、おばあちゃんは、きれい、さっぱり。顔も、つやつや。

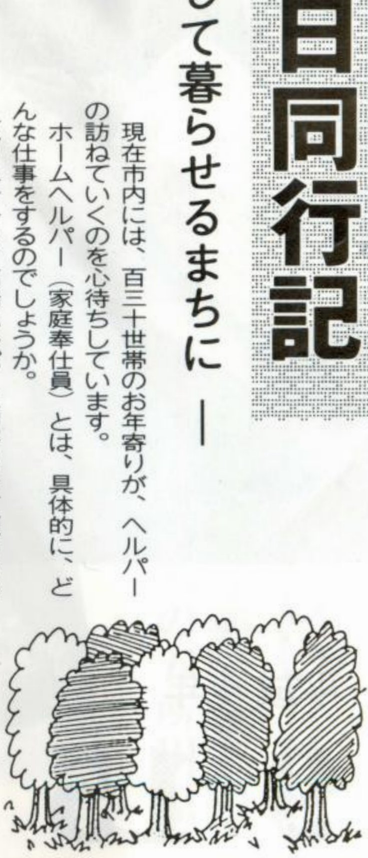
午前十一時三十分

怪我をした左腕の、湿布交換。（高橋さんは、以前看護婦さんでした。ほう帯の巻き方など、見事な処置です。）その間、世間話が始ります。

「今ごろだば、何んの花こ、咲いでらべのー」とおばあちゃん。

「ん、今は、赤い、サルスベリの花こ、きれいだよ。早く良ぐなって、又、見にいくの」と高橋さん。

おばあちゃんは、ケガをしてから、ここしばらくは以前のように、三十分ばかりの、車椅子での散歩をし



ていません。おばあちゃんは、町内の家々の庭に咲く花々を見るのが大好きなのです。

正月には、又、娘さんが帰って来ます。

「早ぐ正月になればいきやのー」

高橋さんとの楽しい会話が続きます。

正　午

『おたっしゃノート』に、今日の、おばあちゃんの様子を記録します。

十二時二十分

「おやつは、何がいい？おにぎりでいいですか」と高橋さん。

枕元に、細長い小さなおにぎりが二コと、ストローつきの水筒に入った冷い水が置かれました。

午後一時半の昼休みには勤めに出ている、この家のおかあさんが、おばあちゃんの昼食のため、帰ってきます。

―果物も、お魚も、なんでも好きだということで、よかったですねー。

十二時三十分

「まだ来るはで、元気でのー」と、おばあちゃんの手をとる、高橋さん。

午後は、又、別の担当のおばあちゃんが待っています。　―ごくろう様！高橋さん。

ご存知ですか
市の福祉在宅サービス
どうぞご利用下さい

○ホームヘルパー（家庭奉仕員）

日常の生活で、援助が必要なひとりぐらしの方や、家族がいても寝たきりのお年寄りなど、身の回りのお世話をしたり、お話し相手になったりします。

食事・入浴・通院の介助・調理・洗濯・買もの・いろいろな相談。

○ショートスティ（老人短期入所）

一週間程度、老人ホームでお預りしてお世話をします。（この場合は、家族の中で、お年寄りのお世話をしている方が、病気とか、冠婚葬祭などで、介護ができなくなったとき）

昨年は、延百人、七百十四日の利用がありました。

○ディサービス（日中の、入浴・給食）

体が弱い方、又は寝たきりのお年寄りを、市のバスが送り迎えして、一日、入浴や、給食のお世話をします。他に、健康チェック、リハビリ訓練、家族のための介護教室もあります。

昨年は、一日平均二十三人、延五千五百四十一人の利用がありました。

○福祉安心電話（緊急通報装置）

何か起きたとき、ペンダント式のボタンを押すと、県の受信センターに連絡され、適切な処置が受けられます。（現在、十二世帯が利用しています。）

以上のサービスは、それぞれ、料金が必要な場合と無料になる場合があります。

▽ご相談下さい。

・福祉事務所　☎(35)二一一一

・在宅介護支援センター　☎(35)五二二八

私の風景 ㉘

鈴木勝次さん（市内一ッ谷八一-三）

「クズ屋根」

津軽平野地の冬はきびしい。二月ともなると雪・寒気（しばれ）、ときには空を圧する猛吹雪になる。ごうごうとうず巻く風雪に空も地も屋根も、樹木もえぐりとられるかのように閉ざされるのが、この荒れのなかに、いとも悠然と見えるのが、クズ屋根である。

最近、モダンハウスにさま変わりしてしまったが、クズ屋の存在はおおきい。

クズ屋根

あらあら風をはね返して
冬の眺めのなかに
突き出しているのは
くず屋根の装い
ぬっと伸ばして吹雪に抵抗
首を伸びつかせ震わせ
冬に喘いでいるのだ
倒れそうで沈みそうな
胴体はどこへ行った
頭だけ高く伸びついた
冬のさらしものに
あけはだけたまま
もうつるされたように動かない
ああ、それはアシ萱の築堤なのだ
頭はどこへ行ったのだろう
荒れはてた
冬日

（詩集「土に叫ぶ」から）

いまは五所川原市小曲あたりに見られる、数すくない風景である。

＜健康で住みよい農村を目ざして＞

ラッキー生活改善グループ

（市内長富）

知事より表彰を受ける

去る八月二十六日、青森県農山漁家生活改善活動発表大会で、市内長富のラッキー生活改善グループ（代表白取ミワさん）が入賞、知事より表彰を受けました。

ラッキーグループは、農家の生活改善と自給率を目ざし、昭和三十一年に発足。現在は、七人のメンバーで活躍しています。

この度の受賞は、赤～いりんごの数々の製品化によるもので、特に、赤い花びらの色をそのまま残した、美しい「赤～いりんごの花茶」の評価は格別なものです。

グループは、これからも赤～いりんごに取り組み、和紙の草木染めなど、更に研究していくとのことです。

短歌

五所川原短歌会

朴の花円かに咲きて風の都度ゆるる広葉にただよふごとし　山上　和美

三千の決勝戦を走る孫鐘鳴る時に追い抜き一位　大久保勘三

植込みしペースメーカーにある命五年経しいま忘るる時あり　佐藤　義則

小雨降る梅林の森つれづれに歌人俳人の歩む休日　北川要二郎

店に添い烏賊垣の立つ峠より濃紺の海凪ぎて開ける　小笠原俊亮

整然たるいちいの垣根くぐり抜けてっせんの咲く隣家明るし　関　喜代栄

善意の花かご

◎図書館へ

○住友生命保険相互会社（近藤孝一青森支社長）＝地域文化振興のために、と図書、「思想の海」全二十一巻（八万円相当）

旧家所蔵文書の合同調査を行う

— 市史編集委員会 —

（貴重な資料の整理）

五所川原市史編集委員会（委員長…長谷川成一弘前大学教授）では、八月十九日から二十三日までの日程で、市内の旧家所蔵文書の合同調査を行いました。

これは、市内十二軒の旧家から寄せられた史料を、近世部会と近代・現代部会が合同で調査し、マイクロフィルムやコピーに納め、市史編纂に役立てようと昨年に引き続き実施したものです。

今回の調査では、戦前の田中義一首相の書翰、りんごの品種改良に尽した前田顕三の関係史料、三百年前の金山村の絵図や飯詰村の天明のききん（一七八三）の惨状を知る貴重な古文書が数多く確認されました。

市史編集委員会では、これらの史料をさらに詳細に分析する予定です。

また、市史編纂室（☎三四-三二五六）では、今後とも市民からの史料提供を期待しています。

今、台湾は、がんばっている

五所川原第一高等学校二年

一戸明美

㈳五所川原青年会議所（天内義秋理事長）主催の「リストラーG二十一」（五所川原を再び活力あるまちに）の大会で第一位となり、みごと、台湾へのパスポートを手にした、五所川原第一高等学校の皆さんが、無事、台湾研修の旅を終えて帰国しました。その報告を、五回（五人）のシリーズで掲載します。

台湾の青年会議所のメンバーと

『リストラーG二十一に出てみないか』

軽い気持ちで引き受けた私は、まさか台湾まで行くことになるとは思いもしませんでした。それもただの観光ではなく、台湾の市長への表敬も兼ねてホームスティ形式の研修旅行というから二度もびっくり!!信じられないまま、私は未知の国「台湾」へ旅立つことになりました。

台湾は、一八九五年、日清戦争終結の際の下関条約によって日本への割譲が決定されました。第二次世界大戦中日本が降伏したため中国国民政府に返還されます。一九四九年、内戦に破れて大陸を追われた蒋介石（国民党）を総統とする国民党の政府、これが中華民国、現在の台湾です。

領土が返還されたとはいうものの、六十歳以上の老人は日本語を話すことができ、文字も読むことができました。時代のせいだと言い切ったとしても、日本人が侵した罪はとてつもなく大きなものだなと痛感しました。しかし台湾の出逢った人達はみんな優しくて、温かくて、すぐになじめました。

私達は心あたたまる激励を受け、国民党（日本でいう自民党）や民主進歩党（日本でいう社会党）の議員の皆さんにお逢いし、翌日の中華民報に載るという大変貴重な経験をさせて頂きました。

ホームスティの方でも、直に地元の生活に触れ、会話をしたり、いろいろ身をもって体験させてもらいました。

台湾は、まだ発展途上で交通も科学も完璧ではないけれど、日本に追いつこうとする姿勢はとてもすごく将来性を持った生き生きした街だなと感動してしまいました。

この台湾旅行では、五所川原青年会議所の皆さんと台湾青年会議所の皆さんの両方に支えられ、いろんな事を学び得る事が出来ました。

平成４年度
オリエンテーリング県民大会開催

地図とコンパス（磁石）を用いて誰でも気軽に参加できるスポーツです。（磁石は主催者準備）

▶**日時**　10月４日(日)　受付　8：30～9：00

▶**大会コースと受付**

開催期日	大会コースと集合場所	受付時間	参加申し込み先と問い合わせ	申し込み期限
10月４日(日)	五所川原市狼野長根公園 野外ステージ前	8:30～9:00	〒037 五所川原市字岩木町12 五所川原市教育委員会 社会教育課 （内線 248 番） ※申し込み用紙があります。	9月25日(金) 当日も受付します。

▶**競技形式**　＜徒歩ＯＬ＞及び＜個人ＯＬ＞ともポイントＯＬで行います。

＜徒歩ＯＬ＞……初めて参加する方。

クラス	グループの構成（構成員数は２～５人とする）	コース距離
小学生組	小学生のみで構成したグループ	３～５km
中学生組	中学生のみで構成したグループ	
家族組	中学生以下を含むグループ	
一般組	高校生以上で構成するグループ	

＜個人ＯＬ＞

個　人	経験のある人	５～６km

▶**参加料**　無料

▶**主　催**

あすを拓くあすなろ県民運動推進協議会、五所川原市、五所川原市教育委員会、五所川原市レクリエーション協会、青森県オリエンテーリング協会

五所川原市コミュニティカレッジ講座開設

市教育委員会では本年度もまた青森職業訓練短期大学校のご協力により、コミュニティカレッジ（地域振興大学）を開設いたします。

今回の講座では、実際にパーソナルコンピュータ等に触れながら、情報処理の基礎を中心に学びますので、コンピュータは初めてという人も積極的にご参加下さい。

▷**開設期間**　10月３日～12月19日までの土曜日９日間（午後２時～５時まで）

▷**場　　所**　青森職業訓練短期大学校(市内飯詰)

▷**募集人員**　20人（定員になり次第締め切り）

▷**費　　用**　3,000円（テキスト代等）

▷**申し込み締め切り**　９月25日（金）

▷**申し込み先**　市教育委員会社会教育課（☎35-2111 内線248・250）

『200ボルトの電気機器』を使った料理教室の参加者募集

▷**日　　時**　(1)「火曜日コース」　10月20日、11月17日、12月15日
(2)「水曜日コース」　10月21日、11月18日、12月16日
いずれも10時～13時、どちらのコースもメニューは同じ。

▷**会　　場**　東北電力(株)五所川原営業所２階 電化教室（五所川原市田町113-1）

▷**募集人員**　両コースとも15名　合計30名（初回の方優先）

▷**教材費**　1,500円（３回分）

▷**申し込みしめきり**　10月５日(月)電話でどうぞ。

▷**申し込み先**　東北電力(株)五所川原営業所
お客さまサービス課
ＴＥＬ　３５－２１５１
内線３３５　安田まで。

受講生募集　働く婦人の家

次のように教室を開きますので、お気軽においで下さい。

１）料理教室（野菜で作るお菓子）

▷**日時**　９月24日(木)午後６時30分～８時30分
25日(金)午前10時～正午

▷**募集人員**　夜、昼共　各20人

２）茶花教室（自然の花から奥床しいお茶へ）

▷**日時**　９月24日(木)午後６時30分～８時30分
25日(金)午前10時～正午

▷**募集人員**　夜、昼共　各30人

▷**持参するもの**　ハサミ、花つつみ、花器(カゴ等)

◎１）、２）に共通する要点

○**対象者**　市内に住所を有するか、勤務先を有する婦人

○**受講料**　無料（材料費は各自負担となります）

○**締め切り**　定員になり次第締め切ります。

○**申し込み先及び問い合わせ先**
新町 働く婦人の家（☎３５－８８９８）

文　化　講　演　会

○**日　　時**　10月４日（日）　午後１時

○**場　　所**　五所川原市中央公民館

○**講　　師**　小口雅史氏（弘前大学助教授五所川原市史編集委員）

○**演　　題**　「中世文書から見た安藤氏」

○**研究発表**　中村節雄氏（北奥文化研究会会員）「縄文時代の食物」

○**主　　催**　北奥文化研究会

ふるさと交流圏民センター

「ふるさと交流ホール」(多目的小ホール)の鍛帳(どんちょう)原画募集!!

市民のみなさん、みなさんの会館として親しまれるよう、ふるさと交流ホールの緞帳の原画を募集します。

▷応募資格　西北五圏域内の小・中学生。(グループで1枚でも可)

▷製作する緞帳の大きさ等　ふるさと交流ホール(約400席)。緞帳は、タテ6.8m×ヨコ13.6mの大きさに製作します。

▷原画の内容　テーマは、明るく、健康的で未来に強く生きることをイメージしたものとします。

●例として「21世紀にはばたく津軽」「きらめきもえるゆたかなふるさと」「宇宙に遊ぶ光と音の天使たち」「あずましい津軽に生きる」

▷作品について　(1)原画の大きさは、タテ35cm×ヨコ60cm(横長で使用)。(2)原画用紙の材質は、自由。(3)着色してください。(着色材料は自由)。(4)原稿用紙(B5)に200字以内で作品の説明をしてください。(5)原画の出品点数は、個人・グループ共1点。(6)作品は、未発表のものに限ります。(7)作品の裏面に右記のとおり記載し、左下隅にはりつけてください。(8)作品は折ったり、まるめたりしないようにして提出してください。

原画の題名	
住　　所	〒
氏　　名	男・女
学 校 名	
学　　年	

▷しめきり　平成4年12月28日(必着)
持参の場合は、午後4時まで。

▷賞　(1)参加賞　応募者全員に記念品を贈呈。
(2)入賞作品　最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞各学年5点を入賞作品とします。最優秀賞の作品はふるさと交流ホールの緞帳原画として採用します。

▷詳しいことの問い合わせ　青森県五所川原市字岩木町12番地　五所川原市役所内　ふるさと交流圏民センター事務組合事務局　☎0173-35-2111番　内線324

スポーツの秋

あなたも風になってみませんか!!

—健康づくり　市民サイクリングの集い—

▷日時　平成4年10月25日(日)　午前10時出走

▷集合場所　岩木川河川まつり会場(北斗グラウンド)

▷実走コース　北斗グラウンド～岩木川サイクリング道～羽野木沢～狼野長根公園(昼食)～原子～羽野木沢～岩木川サイクリング道～北斗グラウンド

▷参加資格　小学校4年生以上の男女で、健康な方

▷参加料金　1名　300円

◎申し込み先と問い合わせ　・市教育委員会総務課☎35-2111(内線293)・市内各自転車店
※参加料金を添えてお申し込みください。

◎申し込み締め切り　平成4年10月15日(木)

卓球愛好会　—会員募集—

▶対象　どなたでも会員になれます。(初心者大歓迎)

▶練習　毎週木曜日(午前10時～正午)

▶場所　市民体育館(サブ体育館)

▶連絡先　昼間　古川(☎35-7919)
夜間　午後6時以降　花田(☎35-2189)

フェリー「かもしか」・「ほくと」で

—下北半島へ—

真っ盛りの観光シーズン!下北汽船のフェリー「かもしか」・「ほくと」で広々とした海や、いつもと違う陸の眺めを楽しみながら、下北半島に出かけてみませんか。

◎「かもしか」

○津軽半島(蟹田)～下北半島(脇野沢)
〔1日3往復、4月15日～11月10日運航〕

○定員　400名　バス5台又は乗用車25台

○料金　(片道)
旅客(大人)1,000円　二輪自動車2,100円
自動車(4－5m)8,500円
〃　(11－12m)20,000円

○問い合わせ先
下北汽船(株)蟹田営業所
TEL　0174-22-3020

◎「ほくと」

○青森～下北半島(脇野沢、佐井、牛滝)
〔1日2往復、通年運航〕

○定員　126名(旅客のみ)

○料金　(大人片道)
青森～脇野沢 2,160円　青森～牛滝 2,890円
青森～佐井 3,090円　脇野沢～佐井 2,160円

○問い合わせ先
下北汽船(株)本社
TEL　0177-22-4545

秋の全国交通安全運動

▷**実施期間**　平成４年９月21日(月)から
　　　　　　　平成４年９月30日(水)まで

▷**運動の重点**

①飲酒運転の追放
②子どもと、高齢者の交通事故防止
③シートベルトの正しい着用の徹底
④違法駐車の締め出し

▷**スローガン**

＝事故を防ぐのはあなたです＝

五所川原市交通安全対策協議会
五　所　川　原　警　察　署

踏切事故防止及び鉄道妨害防止について

ＪＲでは、秋の全国交通安全運動に合わせて踏切事故防止及び鉄道妨害防止運動を実施しますので、次の事項に注意してください。

❶　踏切では、必ず一旦止まって左右の安全を確認してから通行するようにしてください。

❷　警報機が鳴り出したら、絶対踏切に入らないようにしましょう。また、横断中に踏切警報機が鳴り出した場合は、落ち着いて速やかに渡るようにしてください。

❸　線路を渡るときは、必ず踏切を渡るようにしてください。

❹　線路の上に、石などを絶対置かないようにしてください。

＝交通安全青空演奏会のお知らせ＝＝＝

来る９月22日(火)午前８時～９時までの１時間、ＪＲ五所川原駅前において＜ＪＲ秋田支社ＲＭＳ会＞による≪交通安全青空演奏会≫を開催しますので、市民多数のご参聴お願いいたします。

JR東日本五所川原駅

第3回 五所川原市民(硬式)テニス大会のお知らせ

▶**主催**　五所川原市テニス協会
▶**日時**　10月４日(日)　雨天の場合10月11日(日)
　　　　午前８時30分受付　９時開始
▶**会場**　市営テニス場（菊ケ丘公園内）
▶**種目**　一般男子ダブルスＡ級・Ｂ級
　　　　一般女子ダブルスＡ級・Ｂ級
▶**参加料**　一組 1,000円
▶**参加資格**　市民であればどなたでも可
　　　　（但し高校生以下を除く）
▶**申し込み期限**　９月25日(金)
▶**申し込み及び問い合わせ先**　☎㉟7672 今井誠一

覚せい剤や麻薬など「白い粉」撲滅にご協力を！

10月は、全国一斉の「薬物乱用事犯取締強化月間」です。

覚せい剤や麻薬などの『白い粉』の汚染が拡大し、乱用者も主婦や学生にまで及んでいます。

税関では、これら「白い粉」の撲滅のため、日夜水際での取締を行っております。

「白い粉」に関して目にしたり、耳にされた情報を最寄りの税関に通報してください。

例え、どんなさ細なことでも結構ですのでご協力をお願いします。

〒030 青森市青柳１丁目１番１号
青森税関支署
☎ 0177－34－0780
密輸 110番 フリーダイヤル 0120－324110

経理事務（商業簿記３級）長期技術講習会実施要項

▶**目的**　婦人の求職者に対し、就業に必要な技術等の講習を実施することにより、その就業援助を図ることを目的とする。
▶**実施主体**　青森県婦人就業援助センター
▶**後援**　五所川原市・五所川原市働く婦人の家
▶**日時**　自平成４年10月９日(木)
　　　　至平成４年11月12日(木)
　　　　午前９時30分～午後２時30分　22日間
▶**場所**　五所川原市働く婦人の家
　　　　五所川原市新町33-1 ☎0173-35-8898
▶**講師**　木村泰幸
　　　　（木村簿記経理学校校長）
▶**応募資格**　商業簿記３級を習得し、経理事務等の就業を希望する婦人で、所定の日程を出席できる方。
▶**募集人員**　２０人
▶**受講料**　無料（但し 教材費 1,530円）
▶**申し込み方法**　青森県婦人就業援助センター五所川原駐在所 佐々木相談員 ☎0173-35-8898
▶**申し込み〆切**　平成４年９月28日
▶**持参するもの**　ノート、ソロバンか電卓、定規、筆記用具（消しゴム・鉛筆・ボールペン赤と黒）
※所定の講習を終了した者には、閉講式において修了証書を交付する。

9月長月(ながづき)

お知らせ

市役所 ☎35-2111

人の命を救う 「愛の献血」にご協力を！

期　日	時　間	場　所
9月28日（月）	午前10時から 午後0時30分まで	栄町 県合同庁舎前
	午後1時30分から 午後4時まで	JR五所川原駅前

10月の健康センター相談日

10月2日、9日、16日、23日、30日です。（毎週金曜日）。

時間　午前10時から午後3時まで。

内容　血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

尚、10月9、23、30日は、子宮がん検診があるので、午前のみの相談とさせていただきます。

お問い合わせ　保健環境課（内線268番）

時間の変更　（訂正）9月25日の保健センター健康相談日の時間は、10時～12時迄となります。

これからの胃・大腸がん検診のお知らせ

9月21日以降の胃・大腸がん検診の実施日、会場ならびに対象地区をお知らせします。

実施日	会　場	対象地区
9月21日(月)	市保健センター	小曲、本町、東町、柳町
9月22日(火)	〃	新町、寺町、岩木町、川端町
9月28日(月)	〃	上・中・下平井町、旭町、長橋橋元
9月29日(火)	〃	雛田、大町、栄町、弥生町
9月30日(水)	〃	新宮町、新宮岡田、末広町 柏原町、芭蕉
10月1日(木)	〃	幾島町、錦町、幾世森、敷島町
10月2日(金)	〃	若葉町、布屋町
10月12日(月)	〃	田町、蓮沼、不魚住、八重菊、元町
10月13日(火)	〃	鎌谷町、烏森、下り枝、一ツ谷（松島町、石岡、姥萢の一部）

※この検診は、すでに受診申し込みをされた方のみが対象となっていますのでご注意ください。

乳幼児の健康診査

場所　市保健センター

受付時間　12：30～12：45まで

持参するもの　母子健康手帳、バスタオル。

3歳児はアンケートと尿を小ビンに入れて持参ください。転入者の方、不明な点はご連絡ください。

※注意　①6ヵ月健康相談につごうで来れなかった場合は、神経芽細胞腫（小児がん）の検査セットを、母子健康手帳を持参のうえ保健環境課窓口にもらいにきてください。（6ヵ月、7ヵ月児に限る。）

②病気療養中（特に伝染性の病気）のお子さんはご遠慮ください。

月　令	対象児	期　日	内　容
3ヵ月児	H4年 6月生まれ	10月13日(火)	健康診査
6ヵ月児	H4年 3月生まれ	10月20日(火)	健康相談
1歳児	H3年 9月生まれ	10月26日(月)	健康相談
1歳 6ヵ月児	H3年 4月生まれ	10月27日(火)	健康診査
3歳児	H元年 5月生まれ	10月15日(木)	健康診査

献血へのご協力 ありがとうございます。

—日赤有功章授与式—

八月二十一日、市保健センターに於て、献血功労者に、知事感謝状並びに、日赤有功章授与式が行われました。特に実績の優秀な各事業所六団体と、献血回数の多い個人、二十一名が表彰を受けました。

わすれていませんか 国民年金の保険料

国民年金保険料を毎月忘れずに納付していますか。つい「そのうちに」と思いつつ忘れてしまい、何か月分もまとめて納付することになるとますますめんどうになり、結局納めないままにしてしまいがちです。毎月の保険料は、その時々にキチンと納付するように心がけましょう。

▷**問い合わせ**　国保年金課（内線258）

豊饒！
つがる平野へっちょまつり

津軽平野のへっちょ（中心）五所川原で、まつりを楽しみましょう。

市・商工会議所・商店街振興組合が一体となって、一大イベントを行います。

★ブルースカイフェスタｉｎ五所川原'92
「第１回環日本海熱気球選手権競技大会」
▷日時　10月24日（土）・25日（日）
▷場所　岩木川河川敷右岸

★五所川原商人（あきんど）まつり
▷日時　10月23日㈮・24日㈯・25日㈰の３日間
▷場所　五所川原中心商店街

★岩木川河川まつり＆コスモスまつり
▷日時　10月25日（日）
▷場所　岩木川河川敷右岸

★第９回ごしょがわら産業まつり
▷日時　10月31日（土）～11月１日（日）
▷場所　五所川原市民体育館

岩木川河川まつり
第２回 グラウンド・ゴルフ大会

▷期　日　平成４年10月25日㈰
▷場　所　岩木川河川敷公園
▷申し込み　10月５日㈪しめきり
大会事務局　五所川原市字岩木町12番地
五所川原市教育委員会内
第２回グラウンド・ゴルフ大会係
☎0173－35－2111　内線250・248

歩いた 歩いた５０キロ
＝今、自分の健康は、自分で守るとき＝

写真左から
三戸太一郎さん（末広町）藤本松夫さん（松島町）
松林省吾さん（蓮沼）桜井正巳さん（みどり町）

「虫おくり健康マラソン」のＴシャツを着用し、東北最大の歩く祭典「十和田湖ウォーク」に参加した、市内の「健康づくり」仲よし四人のみなさんは、七月二十六日午前五時、休屋を出発、十和田湖一周五十キロを完歩しました。

途中で、もうだめだ、と思ったその時、バスの中からの「五所川原ガンバレ！」と誰れかの声援に、再び奮起できたというひとコマも。

これからも「歩く」大会には、挑戦していくそうですよ。

これは楽しい!!
小学校三年生社会科副読本「わたしたちの五所川原」

五所川原のまちの様子がよくわかる、小学校三年生用の、社会科の副読本ができました。

Ｂ５判、百十八頁、オールカラーで、まち全体の様子、そこに住む人びとや、仕事のこと、昔と今のくらしなど、誰が読んでもよくわかる、ほのぼのとした一冊です。

編集長の小枝司さん（毘沙門小学校長）は、この副読本が、小学生になってはじめての社会科を学習する三年生が、さまざまな社会事象に対して、「なぜ」「どうして」から「調べてみたい」「確かめてみたい」となる、子供の驚きや発見の一助になればと期待しています。

発行　五所川原市教育委員会
編集　五所川原市教育委員会指導課